

2018年度 愛知大学科目等履修生募集要項

本学は、大学教育の社会への開放および生涯教育への対応として、科目等履修生制度を実施しています。生涯学習の一環として大学教育の受講を志望する方を対象とします。科目等履修生として許可された場合、履修し、修得した授業科目の単位を認定します。

科目等履修生を志望される方は、以下の諸点にご留意のうえ、所定の手続きをしてください。

I. 出願手続

(1) 出願資格

出願するためには、次のいずれかに該当していなければなりません。

- ① 大学、短期大学および高等専門学校の卒業生
 - ② 大学入学資格のある者（高等学校卒業生等）
 - ③ 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本大学において認められた者
- ※本学では、大学、短期大学および高等専門学校の在学者については、本学との協定がある場合を除き、科目等履修生となることを認めていません。

(2) 出願期間および受付時間

〈春学期〉2018年3月22日（木）～ 2018年3月30日（金）※名古屋校舎のみ3月23日（金）を除く

※秋学期開講科目及び通年講義科目の履修を希望する場合も、この期間に受付します。

なお、秋学期開講科目については、秋学期（下記期間）にも受付します。

〈秋学期〉2018年8月20日（月）～ 2018年8月28日（火）

〈受付時間〉月～金 9:00～12:00、13:00～16:30

(3) 出願受付場所

履修を希望する校舎の教務課へ出願してください。※郵送による出願は受けません。

〈法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部〉

名古屋教務課 : 〒453-8777 名古屋市中村区平池町4丁目60-6

TEL (052) 564-6112 (直通)

〈文学部・地域政策学部〉

豊橋教務課 : 〒441-8522 豊橋市町畑町1-1

TEL (0532) 47-4117 (直通)

(4) 出願書類

〈本年度新規出願者〉

	書類	部数	備考
1	愛知大学科目等履修生志願書	1枚	※単位修得希望の有無を必ず記入してください。
2	最終学歴の「卒業証明書」および「学業成績証明書」	各1通	
3	カラー写真（縦3cm×横2.4cm）	2枚	履修生志願書および科目等履修生証用 ※写真の裏面に氏名を記入のこと ※最新3ヶ月以内に撮影したもの、上半身・正面・脱帽・背景無地、スナップ写真の切り抜き・インスタント写真は不可、コイン式証明写真自動撮影機の写真は可
4	科目等履修生証用写真票	1枚	上記③の写真を1枚貼付のこと
5	許可通知用封筒	1枚	本人の住所・氏名明記・82円切手貼付

6	成績表送付用封筒	各学期 1枚	本人の住所・氏名明記・82円切手貼付 ※窓口で受領する場合は不要
7	学力に関する証明書	1枚	教育職員免許状の取得を目的とする場合 ※本学卒業生のみ

〈前年度からの継続出願者〉

	書 類	部数	備 考
1	愛知大学科目等履修生志願書	1枚	※単位修得希望の有無を必ず記入してください。
2	カラー写真（縦3cm×横2.4cm）	2枚	履修生志願書および科目等履修生証用 <u>ただし、科目等履修生証用写真に前年度のものを使用する場合は1枚でよい。</u> ※写真の裏面に氏名を記入のこと ※最新3ヶ月以内に撮影したもの、上半身・正面・脱帽・背景無地、スナップ写真の切り抜き・インスタント写真は不可、コイン式証明写真自動撮影機の写真は可
3	科目等履修生証用写真票	1枚	上記②の写真を1枚貼付のこと <u>ただし、科目等履修生証用写真に前年度のものを使用する場合は提出不要。</u>
4	許可通知用封筒	1枚	本人の住所・氏名明記・82円切手貼付
5	成績表送付用封筒	各学期 1枚	本人の住所・氏名明記・82円切手貼付 ※窓口で受領する場合は不要

(5) 出願上の注意

- ① いったん履修を許可された授業科目の変更はできません。したがって、出願時に履修を希望する授業科目のシラバスを十分に確認してください。
- ② 集中講義科目については、春学期のみ出願できますが、通年扱いのため成績発表は秋学期となります。
- ③ **過去に単位を修得した科目は履修できません。**
- ④ 以下の科目については履修することができませんのでご注意ください。

科目を開講している学部・学科	履 修 で き な い 科 目
法 学 部	国際部門全科目、入門演習、基礎演習、専門演習、法律学特殊講義、政治学特殊講義、外国法政研究
経 済 学 部	経済データ分析、情報システム構築論、総合マルチメディア論、ウェブデザイン論、経済学への招待、入門演習（学習法）、基礎演習、フィールドスタディ方法論、フィールドスタディ、専門演習、社会研修、海外研修（英語圏）
経 営 学 部	入門ゼミ、専門演習、ビジネス研修、外国書講読
現 代 中 国 学 部	語学部門全科目、演習部門全科目、相互交流全科目、現地研究調査基礎、現地研究調査・報告、中国語情報部門全科目、中国語強化部門全科目、現地プログラム部門全科目、現地インターンシップ関連部門全科目
国 際 コミュニケーション学部	演習科目、外国語・展開科目のうち英語専門科目
名 古 屋 共 通 教 育 科 目	必修外国語科目、TOEICⅡ・Ⅲ、Current EnglishⅠ・Ⅱ、WritingⅠ・Ⅱ、Advanced ReadingⅠ・Ⅱ、Communication SkillsⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、English SeminarⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、プレゼンテーション技術、マルチメディア表現法、社会データ分析入門、情報の科学、プログラミング、情報リテラシー・入門、情報リテラシー・応用、総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

文 学 部	文学部総合研究（人文社会学科総合研究）、入門講義、入門演習、全専攻の基礎演習、全専攻の演習、社会調査法Ⅰ、社会調査法Ⅱ、社会調査法Ⅲ、質的調査法、社会調査実習、心理学科（心理学コース）必修科目、行動心理学、教育心理学、臨床心理学、健康心理学、学校心理学、認知科学、応用行動分析、心理療法、心理技術実習、日本史学基礎講読A・B、世界史学基礎講読Ⅰ・Ⅱ、地理学基礎実習Ⅰ・Ⅱ、地域分析、地図学、地理学フィールドワーク実習、Oral Comprehension（英会話初級）、Oral Strategies（英会話初級）、表現実習、メディア芸術専攻必修科目
地 域 政 策 学 部	学習法、研究法、作文法、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ、地域政策入門、公共政策入門、地域産業入門、まちづくり入門、地域文化入門、健康・スポーツ入門 インターンシップ、食具論、フィールドワーク、GIS演習Ⅰ・Ⅱ、地域政策とGIS活用、まちづくりとデータ分析、ワークショップ演習、ワークショップとまちづくり、フィールドワーク方法論、健康行動論、スポーツ・バイオメカニクス、スポーツ心理学、セーフティ・マネジメント、文化情報・メディア論
豊 橋 共 通 教 育 科 目	数理・情報分野、総合分野及び体育分野の全科目
教 職 課 程	○名古屋校舎 小中学校連携教育論Ⅰ～Ⅳ ○豊橋校舎 小中学校連携教育論Ⅰ・Ⅱ

⑤ 諸課程（教職・学芸員・社会教育主事・司書）の受講について＞

- ・出願は、本学卒業生のみ、認めています。
- ・教員、学芸員、社会教育主事、司書の資格取得を目的として履修する場合、2018年3月末日時点の単位修得状況により、必修科目が異なります。
- ・希望者は、出願期間開始の1週間前までに、履修を希望する校舎の教務課窓口にて、必ず履修指導を受けてください。課程ごとに必要な書類、注意事項は以下をご覧ください。

[教職課程]

- ・学力に関する証明書（発行には申請いただいてから1週間を要します）
※「教育実習Ⅰ」に関しては、教科担当者等の指導を受けることを履修および単位認定の条件とします。

[学芸員課程・社会教育主事課程・司書課程]

- ・成績証明書

Ⅱ. 審査および手続き

(1) 審査

審査は、当該授業科目を開講している教授会等が行い、授業科目ごとに可否を決定します。

審査は、必要に応じて面接を行うことがあります。

※履修者数を制限している科目、科目特性や授業実施への影響等の事情によっては、履修できない場合があります。

(2) 審査決定後の手続き

- ① 審査結果は、郵送で通知します。
- ② 許可決定者には手続き書類を送付します。通知書記載の指定期日までに手続きを完了してください。
- ③ いったん納入した科目等履修料は原則として返還致しません。
教授会開催日の関係で、許可通知が授業開始日までに届かない場合がありますが、授業には出席して差しつかえありません。

※履修者数が少数の科目については、「開講取止」となる場合もあります。その場合、科目等履修料は返金致します。

(3) 履修単位の限度

履修できる単位数は、春・秋学期それぞれ22単位を限度としています。

(4) 科目等履修料

1 単位 13,000円

(5) 科目等履修生証（身分証明書）発行手数料

科目等履修生証発行手数料 1,000円（当該年度に限り有効）

「科目等履修生証」は、履修期間終了後速やかに教務課窓口に戻却してください。

Ⅲ. 科目等履修生の取扱い

- (1) 教授会の審査で履修を許可され、指定期間内に科目等履修料の納入を含む所定の手続きを完了した後、「科目等履修生証」を交付します。
- (2) 科目等履修生は許可を受けた授業科目について受験することができ、当該科目について単位の認定を受けることができます。
- (3) 科目等履修生は申請にもとづき「科目等履修生証明書」および「成績証明書」・「学力に関する証明書」の交付を受けることができます。
ただし、「通学証明書」「学生旅客運賃割引証明書」の交付を受けることはできません。
- (4) 科目等履修生は、本学図書館・メディアセンターおよび本学諸施設（白樺高原ロッジなど）を利用することができます。

Ⅳ. その他

- (1) 授業開始 春学期 2018年4月 9日（月）
秋学期 2018年9月14日（金）
- (2) 履修科目は、Web上(LiveCampus)で確認のうえ選択してください。
利用方法は、以下のとおりです。
(アクセス方法) 愛知大学公式ホームページ <http://www.aichi-u.ac.jp/>
→ トップページ「LiveCampus」をクリック
→ 「受験生、一般の方はこちら」をクリック
→ シラバス照会をクリック
→ 受講を希望する授業のシラバスを検索、閲覧
- (3) 許可通知以後の大学からの連絡は、学部学生への連絡と同様にLiveCampus（一部掲示と併用）により行います。LiveCampusを利用するためのIDとパスワードの発行には各校舎の情報メディアセンターにて手続きが必要です。「科目等履修生証」を受け取り次第、手続きをしてください。また、見落としのないよう掲示には常に注意してください。
- (4) 本学大学院生（研究生は含まない）が、教員、学芸員、社会教育主事、司書の資格取得を目的として履修する場合は、科目等履修生と同様の取扱いをします。名古屋校舎所属の学生は名古屋校舎で、豊橋校舎所属の学生は豊橋校舎で受講してください。
科目等履修料は不要ですが、学部在學生と同様に諸課程受講料の納入が必要になります。

<諸課程受講料>※在学中有効

〔教職課程〕	31,000円
〔学芸員課程〕	31,000円
〔社会教育主事課程〕	28,000円
〔司書課程〕	31,000円